

だれでも幸せになれる教えです!!

ひかり

2017年

11月

147号



宗教法人 真生会

平成二十九年信仰目標

衆善奉行

しゅうぜんぎょう

(たくさん善いことをする)

徳の器を大きくする

真生会の教えとは！

仏さまの智慧と

仏さまのものの見方を身に付け

自分の運命を変える

在家の法華経教団です。

宗旨宗派は問いません。

どなたでも安心してお越し下さい。

◇どの家庭も毎日が楽しく

ぬくもりと安心のある家庭になる

◇だれでも毎日がイキイキとし

ありのままに輝く自分になれる

◇幸福の五ヶ条

- 一、素直な心：（おかげさま）
- 二、誠の心：（まず人さま）
- 三、明るいい心：（きつとよくなる）
- 四、尊ぶ心：（仏性を拝む）
- 五、信じる心：（人みな仏の子）

開祖さまのみ教え

開祖 田中偉仁
た なか ひで ひと

下がる修行

少々頭が切れ、仕事ができる人ほど「ここは」という時に自己主張をして、徳人や上司に噛みつき、信用を無くすのである。

振り返って自分を見つめてみましょう！

夫婦の間で、下がる修行はできていますか。

親子の中で、下がる修行はできていますか。

上司に対して、下がる修行はできていますか。

恩人に対して、下がる修行はできていますか。

下がる修行ができる人こそ有徳の人であり、周囲からも尊敬されるのである。

あなたには、無条件で下がることのできる人はいますか？

(真実に生きる103号より)

ぶし眞教法話

会長 田中庸仁
た なか つねひと

◇年末は徳、不徳の総決算

光陰矢の如しと言いますが、今年もあつという間に月日が経ち、いよいよ年末を迎えます。十二月は一年の総決算の月ですから、良いことも悪いことも答えが出てきます。お互い様この一年を振り返り、早めに足りなかつた所があれば急ぎ善行をして徳の補給をしましょう。もし、間違つた行いや考え方に気付いたら、しつかり懺悔さんげと訂正をしておくことが大切です。

借金でも今年のうちに戻しておかないと利息を付けて来年に持ち越されます。もし良いことをして来たのにご利益の無かつた人は、徳積みの貯金も利息を付けて持ち越されますから安心してください。徳の貯金、天への貯金は自分の都合では下ろせませんが、仏さまが見られて一番必要な時に結果現象を出してください。

◇目と口の使い方 幸不幸が決まる

誰でも幸せになりたいと思ひ毎日一生懸命生きています。しかし、多くの人

は周囲と比べて幸せだとか不幸だとか、自分の都合でそう思っているのです。

お釈迦さまは、世の中は一見違いがあるように見えるが本質的には、平等で大調和していると教えてみえます。絶対的な幸福や不幸はないのです。それぞれのものの見方、ものの言い方によって「人が幸せそうに見えたり、自分が不幸そうに思えたりする」のです。要するに物事の見方受け止め次第で「楽も苦となり、苦も楽となる」のです。「苦を苦と受け止めない智慧」が法華經の教えなのです。

新婚で可愛い第一子を子育て中の若いお母さんが、思い余って相談に来られました。このお嫁さんは、長男の嫁として結婚し、離れに住んでいますが、母屋やには夫の両親と離婚して出戻って来た妹さんとその子供が同居しているので、

「先生、私が最近浮かぬ顔をしているのを見かねて、主人が『何かもやもやすることがあるのなら、何でもいいから言ってみろ』と言いましたので、実は母屋で生活している妹さんのことが喜べないのです。

休みの日は好きなだけ寝て、お勤めもパートで週に二三日、しかもフルタイ

ムで働くわけでもなく、炊事も掃除もほとんどお母さんにやってもらって、朝ご飯も夕飯もお据え膳、子供の幼稚園の送り迎えもほとんどお父さんやお母さんにしてもらって、自由気ままな生活をしているのに……。私は炊事、掃除、洗濯はもちろんのこと、毎日あなたのお弁当作りや子供の離乳食作り、あなたのお休みの日でも私はゆっくり遅くまで寝ることもなく一生懸命やっているのに、妹さんは幸せでいいなあと思うと喜べないの」と思い切って言いました。

すると「なんだそんなことか、俺は知らん。お前は、妹が幸せそうに見えるかもしれないけれど、妹には夫がいないんだぞ。本当に幸せか?…」と言ってそれつきりです。言ってみると言われたので言ったのに、そんなことか俺は知らんという返事に何かすつきりしません。どう考えたらいいんでしょう」という相談です。

「あなたの気持ちはよくわかりますが、ご主人の言っただけに見えることの方が本当でしょう。『そんなことか』というのも、夫婦の問題か、もつと重大な悩みがあるかと思っただけからでしょう。

妹さんを見る見方を変えてみたらどうですか。あなたは自分と妹さんを比べ

て見ていることが苦の始まりです。自分は自分、妹は妹の生活パターンがあるのです。そして主人の言われる通り、夫もいない実家に世話になって自立した生活も出来ていない妹さんは本当に安心の出来る幸せですか？

あなたは勘違いしているんですよ。妹さんは家事や子育て、生活の援助をしてもらっていますから《楽らくそうに見えますが、本当の幸せではないでしょう》
楽と幸せを勘違いしているのではないですか？

自分の身に置き換えてみたらどうでしょう。実家の親に経済も子育ても家事もおんぶにだっこの生活が幸せなら、あなたも離婚して実家に帰った方が幸せですか？妹さんの方が幸せだなあと本気で言っていると、言葉は言霊ことたまですから、あなたも離婚して実家に戻ることになってしまいますよ。

世の中は、してもらおう立場より、させてもらおう立場の方が幸せなんですよ。生活保護をたくさんもらって生活している人より、国のため人さまのために税金をたくさん払っている人の方が豊かで幸せでしょう。

見た目の労力は楽そうに見えるけれど、離婚して戻って来ている妹さんは可哀想だなあ。両親が元気なうちに再婚をして新しい家庭を築くか、自立で来ま

すようにと、陰から押んであげることが仏さまの教えですよ。よく考えて見方を変えてみましょう。」

「先生、よくわかりました。納得出来ました。私は『楽な生活と幸せな生活』を勘違いしていました。切り替えて頑張ります」と笑顔で帰って行かれました。

◇ 押む行動が仏心を作り出す

高校生の女の子を持つお母さんのご相談です。

「先生、娘も高校生となり反抗期ということもありますが、最近口答えが多くなり、ついつい言い合いになることがあります。先日も些細なことから言い合いになり、勤めに行く車の中で大声で「誰のおかげでここまで来たのか…」と叫んでちよつとスカツとしましたが、いけないことだったでしょうか。」

「誰も聞いていない所で娘に対する不平不満や怒りをぶちまけたのですから、直接本人言うよりはましですが、人間の吐いた言葉は宇宙に響いて天の台帳に記録されると経典に書いてあります。もし、怒りに任せて『あんな娘の顔も見たくない』と叫んでいたら、娘さんはいづれ家出して顔が見れなくなりますよ。心で思っても同じです。」

「先生のおっしゃる通り、腹立ちまぎれにそう言いました。どうしたらいいでしょう。」

「すぐにしつかり懺悔して、腹立ちまぎれに心にもないことを言いました。大切な娘です。大事に育てます、仲良く暮らしますから、叫んだことは訂正します」と天の台帳に記録された言葉を、懺悔という消しゴムでしつかり消しておくことです。

そして、陰からでも娘の登校する後姿に手を合わせて「仲良くやれますように、娘の善い所が見えますようにお守りください」と合掌して毎日拝んで送り出すことです。怒れたすぐは心から拝めないかもしれませんが、形だけでも手を合わせて拝むことです。そうすればいづれ心から拝めるようになれます。

そして仏心が育てば自然と手が合わせられ、行動に現われます。それが般若心経の「色即是空、空即是色」形（色）ができれば心（空）が整う。調和の心（空）が解れば、行動や形（色）に現れるということです。形からでもいいので何事にも手を合わせ、毎日お経を上げていけば、「無量の功德この経に集まれり」と経典にある通り、すべての人に仏心が芽生えてくるのです。

今月の運勢（12月）

（2017年12月7日～1月4日）

一 白水星

変化の時を迎えているが、行く手の山は険しく、急流の川は渡り難く行き悩む。立ち止まり、徳人の助言を聞き、新しいやり方で進むこと。派手な行動を慎み、柔軟に粘り強く対処。

二 黒土星

不遇の時であり、日当たりの悪い場所にいる。反面、明るい方を見ると何もかもがよく見えるが、才気を内に秘め、掴みどころのない態度で臨むこと。正しい道を進めば、利は巡って来る。

三 碧木星

気になっていた問題を

解決するチャンス。但し、慌てることなく

どつしりと構えて、余裕をもって事に当たること。問題が解決するか、問題が無ければ現状を静観すること。

四 緑木星

常にまわりから仰ぎ慕われ、見る者を感じさせるように努める従順さと誠実さ、勤勉努力が大切。周りを見渡しながらか、いかに身を正していくかがポイントとなる。

五 黄土星

目標を明確にして前向きに明るく力強く進む。但し、急がず陽が昇るようにゆつくりと

一歩一歩着実に歩むこと。笑顔と明るい声掛け、元氣な挨拶が一層

運氣を高めて行く。

六 白金星

幅広く活躍する時。自分とはタイプの違う人との突然の出会いがある。望まない出会いもあるが、異質な出会いによって沈滞ムードに活が入り、再び活気を取り戻せる。最後は良い出会いとなる。

七 赤金星

七赤は今年の後半を大変忙しく飛び回って来たはずだ。年末を迎え、立ち止まって心身を休めると共に一年を振り返り総括をしてみよ

う。行動結果の長短を整理して来年進むべき

道を確認するとよい。

八 白土星

力を蓄えることと共に上位者に仕え、後押しにより積極的に大事を為せる時である。大川を渡る冒険をしても無事乗り切れる。スピード感と自信を持って事を進めればよい。

九 紫火星

表に出せないことや衝突が多い。思いがけないトラブルや反目も多いが、摩擦は常に起こるものだから、小さな事にとらわれず、本質的には悦んで、尊敬できる人に従えばよい。

しあわせ眼鏡

言葉は人生を作り出す。

良い言葉、きれいな言葉、前
向きな言葉は、良い人に恵ま
れ、より良い環境の中で発展
的な人生が訪れる。

汚い言葉、荒い言葉、ネガティ
ブな言葉は、悪いき人に囲ま
れ、厳しい環境の中で辛い人
生が訪れる。

お気軽にご連絡ご相談下さい

- | | |
|-------------------|---|
| 【総本山真生寺】〒501-1105 | 岐阜市彦坂178番地
TEL 058 - 235 - 7304 |
| 【所沢教会】〒359-0037 | 所沢市くすのき台1-9-5
TEL 04 - 2992 - 8236 |
| 【名古屋教会】〒454-0808 | 名古屋市中区九重町3-10
TEL 052 - 351 - 3904 |
| 【岐阜教会】〒500-8882 | 岐阜市西野町3-19
TEL 058 - 262 - 9615 |
| 【大阪教会】〒532-0028 | 大阪市淀川区十三元今里3-4-10
TEL 06 - 6308 - 5637 |

上記の教会にお申込み下さい。必要な冊数を毎月お送り
します。詳しくはお尋ねください。

2017年11月10日発行 第147号(通巻252号)

※誌代無料(献金・浄財による無料発行)